

2023年(令和5年)

3月24日

金曜日



朝日新聞東京本社

〒104-8011

東京都中央区築地5-3-2

電話 03-3545-0131 www.asahi.com

広告特集 企画・制作 朝日新聞社
メディアビジネス局

介護で輝くアクティブシニア vol.3

株式会社SPI あ・える倶楽部
代表取締役

篠塚恭一さん

「自分にできる」がきっと見つかる

これからのKAIGO

介護の仕事で
輝く人を応援します。

応援アンバサダー 駒村多恵さん

介護の仕事は多種多様
あなたの経験は誰かの力になる

母の介護を機に介護福祉士の資格を取るため、特別養護老人ホームで実技研修を行いました。利用者さんの力になれた時はうれしいものです。介護

の仕事は多岐にわたりますが、専門業務以外を担う介護助手も増えています。お話が好きな人は傾聴。家事に慣れている人は、リネン交換や調理。重ねた人生経験はきっと誰かの力になるはずです。あなたの「出る」は何ですか? ぜひご活用ください。



こまむらたえ/大阪生まれ、奈良育ち。キャスターとして報道・情報番組を中心に活躍。NHK「あさイチ」のサブキャスターとして、料理・園芸コーナーを担当。母親の介護を15年以上続けており、仕事をするかたわら介護福祉士や介護食士の資格を取得。特技は、ピアノの弾き語りとタップダンス。

「旅行する幸せ」をお手伝いする介護の仕事

「大好きな旅行」をあきらめてほしくない
当社が行う「トラベルヘルパー(外出支援専門員)」とは、介護職と旅行添乗員を兼ね備えた人材です。介護が必要な高齢の方や障がいのある方の旅行をお手伝いしています。私は長年、旅行添乗員の育成を通して、旅行業界に携わってきました。その中で、多くの方々が高齢となり、持病や障がいがあることで旅行をあきらめていることを知りました。そのような理由で大好きな旅行をあきらめてほしくない。私たちがお手伝いすることで、旅行する楽しみを生涯持ち続けてほしい。そんな思いから、トラベルヘルパーを事業にすることにしました。



私は定年の1年前に会社を退職し、トラベルヘルパーになりました。施設や住居で行う通常の介護とは違い、トラベルヘルパーは設備や環境の異なる場所での介護を行うので、計画がないことにも対応する必要があります。それでも、旅行を楽しんでくださったお客さまの笑顔と感謝の言葉には、これまでの会社員時代で味わえなかった、大きなやりがいを感じます。

人生100年時代、仕事をリタイアした後もこれまで培ってきた技術や経験を生かし、社会や人々の役に立ちたいと考える人が増えています。介護業界では、そのような意欲のある「アクティブシニア」が活躍しています。アクティブシニアへの期待や可能性について、株式会社SPI あ・える倶楽部代表取締役の篠塚恭一さんにお聞きしました。

利用者の笑顔と感謝は
これまでにないやりがい

躍り、利用者の幸せに貢献しています。介護や旅行添乗員のスキルを身につければ、皆さんがこれまでの人生で培った経験や技術を必ず生かすことができます。



これまでの人生経験を生かし
利用者の幸せに貢献してほしい!

しのづかきょういち/1961年、千葉県生まれ。専門学校卒業後、大手旅行会社で添乗員を務め、84年に人材派遣会社で派遣添乗員などの育成に携わる。91年に株式会社SPI あ・える倶楽部を設立、トラベルヘルパー育成事業を開始。2006年、NPO法人「日本トラベルヘルパー協会」を設立。

福祉・介護の仕事の魅力を紹介します。

https://www.asahi.com/ads/korekarano_kaigo/



ひとくらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

※本プロジェクトは令和4年度介護のしごと魅力発信等事業(情報発信事業)として実施しています。(実施主体:朝日新聞社・厚生労働省補助事業)